

社会資本総合整備計画書

(総合交付金)

(陸前高田市)

令和7年4月1日

計画の名称	陸前高田市における安全・安心・快適な生活環境を支える道づくり			重点計画の該当
計画の期間	令和7年度 ～ 令和11年度（5年間）	交付対象	陸前高田市	
計画の目標				

重点計画の該当

計画の成果目標（定量的指標）

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式

[R6当初改良率] R6当初改良済道路延長(m)/R6当初道路台帳総延長(m)% = $327,863\text{m} / 610,389\text{m} = 53.7\%$

定量的指標の現況値及び目標値		
当初現況値	中間目標値	最終目標値

定量的指標の現況値及び目標値		
当初現況値	中間目標値	最終目標値

定量的指標の現況値及び目標値		
当初現況値	中間目標値	最終目標値

備考

当初状況値 (R6当初)	中間目標値 (R9末)	最終目標値 (R11末)
-----------------	----------------	-----------------

当初状況値 (R6当初)	中間目標値 (R9末)	最終目標値 (R11末)
-----------------	----------------	-----------------

当初状況値 (R6当初)	中間目標値 (R9末)	最終目標値 (R11末)
-----------------	----------------	-----------------

(R0≡例)	(R5米)	(R11米)

(R0≡例)	(R5米)	(R11米)

(R0≡例)	(R5米)	(R11米)

58.0% 58.0% 59.0%

58.0% 58.0% 59.0%

58.0% 58.0% 59.0%

58.0%	58.0%	59.0%
54.0%	56.0%	58.0%

58.0%	58.0%	59.0%
54.0%	56.0%	58.0%

58.0%	58.0%	59.0%
54.0%	56.0%	58.0%

34. 0%	36. 0%	38. 0%
--------	--------	--------

34. 0%	36. 0%	38. 0%
--------	--------	--------

34. 0%	36. 0%	38. 0%
--------	--------	--------

人事管理

合計
(A + B + C + D)

880 王 田

1

0005-7520

D

合正正四

1

ATT

1

--	--

0554

$$C / (A + B + C)$$

0.00%

A1	基幹事業	
----	------	--

番号	事業	地域	交付	直接	間接	省略	要素となる事業名	事業内容	事業実施期間(年度)	公共事業費	備考
----	----	----	----	----	----	----	----------	------	------------	-------	----

世帯番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別	工種	(事業箇所)	(延長・面積等)	市町村名	R7	R8	R9	R10	R11	主総額 (百万円)	費用便益比	備考
A01-001	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(2) 滝の里線	改良舗装 L=1200m	陸前高田市						50	-	
A01-002	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(他) 堂の沢1号線	道路改良 L=600m	陸前高田市						100	-	
A01-003	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(他) 高見線	道路改良 L=235m	陸前高田市						100	-	
A01-004	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(他) 松峰線	道路改良 L=1200m	陸前高田市						60	-	
A01-005	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(他) 新田北平線	道路改良 L=300m	陸前高田市						50	-	
											合計					360		

品目	事業	地域	交付	直接	事業費	品目	省略	事業内容	事業実施期間(年度)	全体事業費	備考
----	----	----	----	----	-----	----	----	------	------------	-------	----

番号	種別	種別	対象	間接	事業名	種別	工種	要素となる事業名	(延長・面積等)	市町村名	R7	R8	R9	R10	R11	(百万円)		
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考

C 効果促進事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）		備考
											R7	R8	R9	R10	R11			
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)		備考	
									R7	R8	R9	R10	R11				
	合計													0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

その他関連する事業											
計画等の名称		17 陸前高田市における安全・安心・快適な生活環境を支える道づくり(防災・安全)									
事業種別			交付 対象		要素となる事業名 (事業箇所)		市町村名		全体事業費 (百万円)		備考
A01-001	道路		陸前高田市		(他) 柳沢 1 号線ほか		陸前高田市		100		防災・安全移行先
A01-002	道路		陸前高田市		路面性状調査事業		陸前高田市		30		防災・安全移行先
A01-003	道路		陸前高田市		(他) 今泉下矢作線		陸前高田市		200		防災・安全移行先
A01-004	道路		陸前高田市		(他) 嶋部線ほか		陸前高田市		150		防災・安全移行先
A01-005	道路		陸前高田市		(他) 相川新田線ほか		陸前高田市		200		防災・安全移行先
A01-006	道路		陸前高田市		(他) 市道玉山線		陸前高田市		185		防災・安全移行先

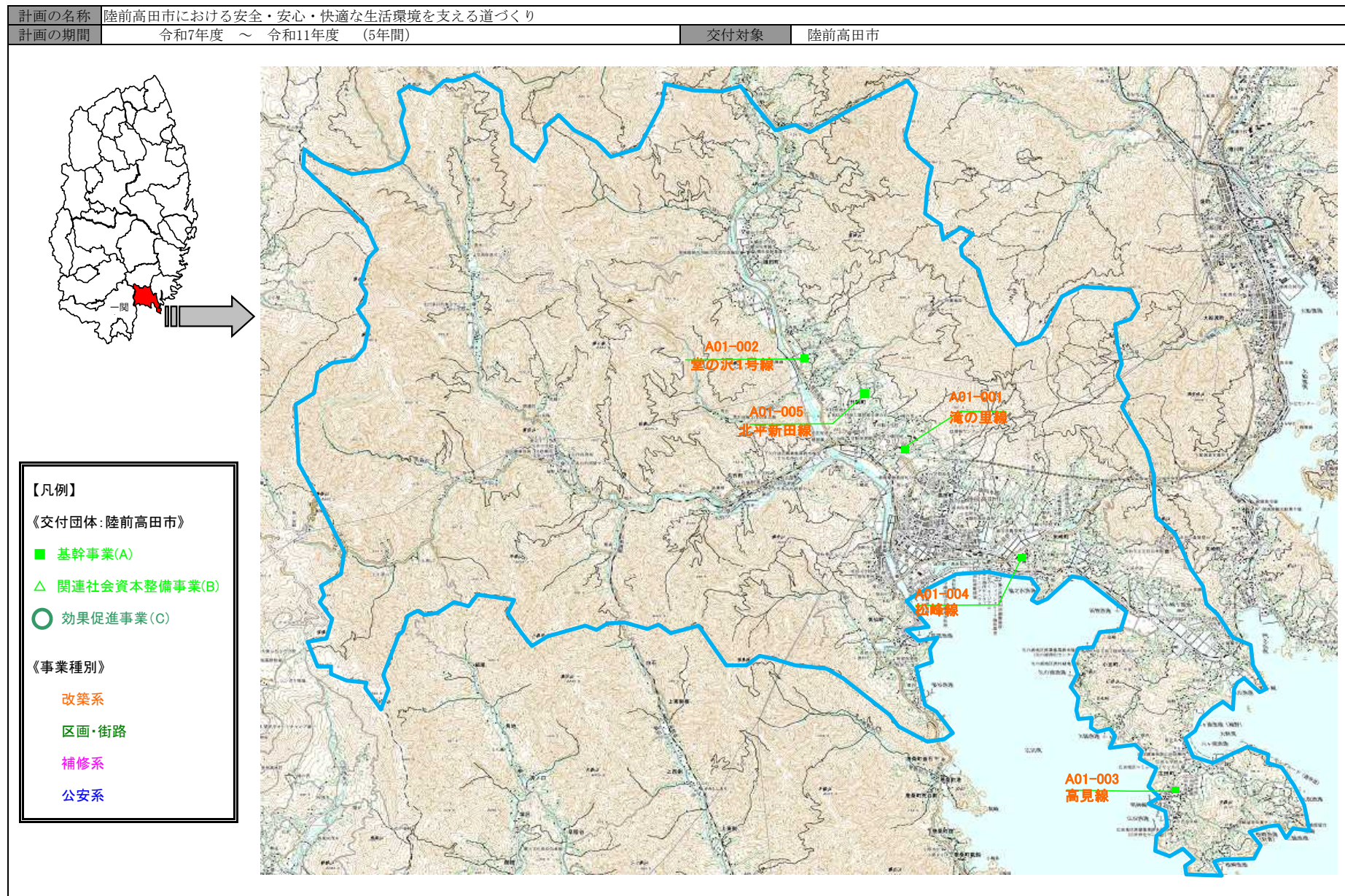
A’	865	B’	0	C’	0	(C+C’) / ((A+A’)+(B+B’)+(C+C’))	0. 0%
----	-----	----	---	----	---	---------------------------------	-------

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R7	R8	R9	R10	R11
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)	38.15	0.0	0.0	0.0	0.0
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち未契約繰越額 (g)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由					

(参考図面) 社会資本整備総合交付金



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 陸前高田市における安全・安心・快適な生活環境を支える道づくり
(総合交付金)

市町村名: 陸前高田市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合	
1) 計画の目標が市町村の総合計画[具体の計画名を記載]と適合している。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性がある	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性がある	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものになっている	○
③事業の効果	
1) 目標に対して十分な効果を得られる事業で構成されている	○
2) ハードとソフトの連携が図られている	○
III. 計画の実現可能性	
④計画の具体性	
1) ハード整備の必要性が整理されている	○
2) ハード事業で保全される区域が明確である	○
3) ソフト施策の目的が明確である	○
⑤円滑な事業執行の環境	
1) 計画の内容に関し、地元に対する事前説明が行われている	○